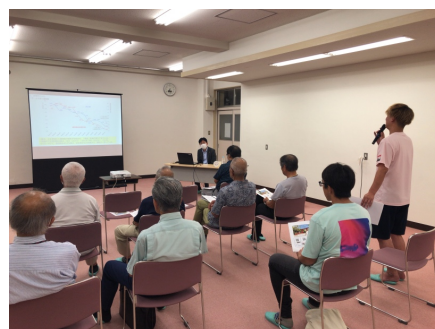


「市長と語る会（愛発地区）」開催報告

- 1 日 時 令和6年7月19日（金）
18:30～19:45
- 2 場 所 愛発公民館
- 3 対象者 主に愛発地区
- 4 参加者 10人



5 ご意見

意見	内容
空き家や古民家の活用について	「住みよいむらづくり会議」を立ち上げた。古民家を活用して過疎を防ぎたい。 愛発地区には空き家になっている古民家もある。市営住宅や介護施設にする、改修等に補助を出す、貸すなどしてはどうか。
高齢者の公共交通について	コミュニティバスの便が少ない。デマンド予約も、高齢者はしづらい。 地区用のマイクロバスを考えてほしい。 コミュニティバスの料金も上げればよい。
人口減少対策について	少子化問題について考える前提として、婚姻数減少理由は何か。 大学進学で市外に出た子どもたちが敦賀市に戻ってこないのは、働く場所がないのが一因。 産業団地のほか、企業誘致等、対策は。
転入者について	転入者がどんな人か、反社会的な人ではないか等について、約束事を区で決めたい場合、市役所ではどの部署に相談すればいいか。
少子化対策について	女性の社会進出が進んだが、母親がリラックス、リフレッシュできる場所や制度がない。 Ｉターン、Ｕターンで敦賀市に来ても、子育てがしづらければ少子化対策には繋がらない。 結婚して子育てをしながら仕事ができるか不安な状態について、市長はどう考えているか。
出生率低下について	テレビ番組で、東京のある女性が「家賃が高く、家を建てたらローンがあり、子ども一人育てるので精一杯」という内容のものがあった。これが出生率低下の現状だと思う。
子育て支援について	日本では男性の育児参加がなかなか進んでいない。市は母親のサポートに重点を置くとよい。 夜勤のある母親や子の夜泣きで眠れない母親のため、夜間子どもを預けられる施設が必要。
旧敦賀北小学校の利活用について	昨年、旧敦賀北小学校でお化け屋敷開催に関わった。廃校になった校舎の利活用はどうなっていくのか。